

平成29年度 第1回緑区多職種連携研修会（名古屋市緑区医師会 第12回在宅医療研究会）

「在宅療養におけるくすりの悩み

～ 飲み忘れ・飲み合わせ やめてみる？ 変えてみる？～

【日時】平成29年7月9日（日）

13:30～16:30（開場 13:00）

【場所】名古屋市徳重地区会館4階 体育室

緑区鳴海町字徳重18-41

（ユメリア徳重施設内）

【対象者】緑区内の医療・介護連携に携わる多職種

【定員】80名（参加無料・事前申込制）



※ 本研修は、主任介護支援専門員更新研修の個別要件②に該当します（グループワーク参加必須）。

※ 日本医師会生涯教育制度の単位につきましては、現在申請中です。

参加希望者は6月23日（金）までに裏面の参加申込書をFAXにてお送りください。

＜多職種連携研修会開催のご案内＞

「このところ、薬が余っているのだけど・・・、どうしよう？」「最近、利用者さんがふらつき始めたけど、なぜだろう？」など、在宅療養や介護の現場でそんな悩みはありませんか？そういう時は、薬による日常生活への影響を考え、薬剤師に相談してみることも大切です。

この研修会では、緑区の薬剤師を中心とした講師陣をお迎えし、地域の薬剤師の役割を理解し、皆さんが薬剤師と連携する方法を多職種で学びます。

ヘルパー・介護職の方々にもわかりやすい研修会となっております。ぜひご参加ください。

プログラム内容

第1部 グループワーク・ミニレクチャー

「在宅療養におけるくすりの実際」

講師：緑区薬剤師会 平岩 智瑞（樋口薬局）

第2部 グループワーク・ミニレクチャー

「入院時に発覚するくすりの問題」

講師：名古屋市立大学大学院 医学研究科 打田 佑人

第3部 レクチャー

「くすりの悩みは薬剤師に相談しよう！」

講師：緑区薬剤師会 会長 山口 一丸

主催：名古屋市緑区医師会、名古屋市医師会 緑区在宅医療・介護連携支援センター、

緑区地域包括ケア推進会議 在宅医療・介護連携部会、地域と育む未来医療人「なごやかモデル」

＜問合せ＞名古屋市医師会 緑区在宅医療・介護連携支援センター（TEL 052-896-0874）

送信先：名古屋市医師会 緑区在宅医療・介護連携支援センター

FAX：052-896-0876

参加申込書

平成29年度 第1回緑区多職種連携研修会

「在宅療養におけるくすりの悩み

～飲み忘れ・飲み合わせ やめてみる？ 変えてみる？～

日時：平成29年7月9日（日）13：30～（開場13：00）

場所：名古屋市徳重地区会館4階 体育室

定員：80名（参加無料・事前申込制）

※定員超過の場合、グループワークは見学となることがあります。

申込締切 平成29年6月23日（金）まで

所属施設名	
連絡先	TEL
	FAX
ふりがな	
氏名	
現在の職種 (該当するものに○をつけてください)	1.医師 2.歯科医師 3.薬剤師 4.保健師 5.看護師 6.歯科衛生士 7.理学療法士 8.作業療法士 9.言語聴覚士 10.管理栄養士 11.栄養士 12.主任介護支援専門員 13.介護支援専門員 14.社会福祉士 15.医療ソーシャルワーカー 16.相談員 17.介護福祉士 18.介護職員(ヘルパー含む) 19.看護補助士 20.福祉用具貸与販売関係 21.事務 22.その他()
基礎資格 (介護支援専門員の方)	
グループワーク (希望するものに○をつけてください)	参加 ・ 見学

【個人情報の取扱いについて】 ご記入いただいた個人情報は、参加者の確認及び当日の配布用名簿作成、今後の業務を遂行するために使用させていただきます。